

胃・十二指腸内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられる方へ

患者サイン

月日	/	/	/	/	/	/	退院
病日	入院～治療当日 (時頃から開始予定です)	治療翌日(治療後1日目)	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	治療後5日目	治療後6～7日目
患者目標	・手術について理解し準備が整っている ・安全安楽に治療が受けられる	・出血、腹痛がない ・薬を確実に内服することができる	・出血、腹痛がない ・食事開始ができ、腹痛がない		・退院に向けて準備ができる		
治療・薬剤	点滴 内服薬	入院したら点滴をはじめます	→ 点滴は2日目まであります 持参された内服薬は飲水開始後、指示された薬のみ内服できます ・治療後2日目より胃薬が処方されます				
検査・処置		・採血があります					
観察	検温(体温・脈拍・血圧) 症状	病棟帰室後 夜(状況により適宜) 腹痛、嘔気、嘔吐等の症状がある場合は速やかに知らせて下さい。初回排便は看護師が確認します。流さずに呼んでください。		朝・昼・夕方 (状況に応じて適宜)			
食事	絶食 飲水できません 	医師の指示にて、飲水開始となります (水・お茶のみ) 	朝食から 流動食 開始	朝食から 三分粥 開始	朝食から 五分粥 開始	朝食から 全粥 開始	※病院食以外は食べないで下さい 食事以外は水かお茶しか飲めません
活動	トイレ・洗面以外はベッド上で寝ているようにしましょう ※初回歩行は看護師と行います ※必ず座って初回排泄して下さい		食事開始までは、病棟内のみ。食事開始後からは、病院内を自由に活動出来ます (激しい運動はしないでください。ウォーキング程度のみにしてください。)				
清潔		体拭きや洗髪のお手伝いします		点滴終了後からシャワーのみ可能です(退院後は入浴可)			
説明・指導等	治療後の日程と注意事項について 看護師から説明をします	内服薬・内服方法の説明をします		退院時に栄養指導があります 栄養士が伺いますので、お部屋でお待ち下さい (土日退院の場合は金曜日にあります。) なるべく食事を作る方が一緒に参加して下さい		看護師から退院指導があります	

※スケジュールは目安です。治療の状況により、変更となることがあります。

退院は10時までにお願いします



胃・十二指腸内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられた方へ

【退院後の過ごし方】

①次回診察日までアルコールの摂取はやめ、刺激物（香辛料や炭酸飲料等）の摂取は控えましょう

また柔らかい、消化に良い食事をよく噛んで、ゆっくり食べましょう

→やわらかめのご飯やお粥、パン・うどんなども良いでしょう

②患部の安静が保たれないため、強くいきみ過ぎないよう便通を整えましょう

積極的に水分をとり、便が硬くならないように気をつけましょう

※排便時には血が混じってないか便の色を確認してください。

→胃から出血している場合、便の色が赤黒色もしくは黒色になります

③おなかに力を入れすぎないように、運動は散歩程度にしましょう



④退院後は入浴しても構いません。ただし、熱いお湯と長湯は避けましょう

⑤仕事の復帰については退院時に主治医を相談して下さい

⑥発熱が続く、激しい腹痛がある、血を吐いた、便に血が混じっている時は、下記の方法で連絡するようにして下さい

予約日以外に体調に異変があり、受診を希望される際は、お手元に診察券を用意し045-520-2222(代)にお電話ください

・平日診療時間内（月～金 8:30～17:15）は交換手が出ます。主治医あるいは外来看護師が相談に応じます

・夜間や休日の場合、（月～金 17:15以降、土日祝日）は防災センターが出ます。当直医が相談に応じます。

*注意：退院後は病棟へ連絡しても対応できませんので、ご了承下さい。

胃・十二指腸内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を受けられる方へ

入院中の食事について

飲水は許可後、水・緑茶・麦茶のみとしてください



※点滴が終わった後は脱水防止のため、水分を一日1500ml程度は摂取するようにしてください

入院中の食事は病院食のみとしてください

※ジュースやヨーグルトなどが配膳される場合もありますが、治療の妨げになるため同じ様な食品でも購入して摂取しないでください

●退院時に栄養指導があります。栄養士からの説明をもとに食事を摂取してください●

食事も治療の一環です！ご理解・ご協力をお願いします